

回覧

地域の皆さんに、一体となって保育園・小中学校を支えていただく、 「池田町コミュニティ・スクール」 かわら版

5月の第1回学校園運営協議会に引き続き、7月には各学校園で第2回の学校園運営協議会が開かれました。

第2回 学校園運営協議会の内容

池田園小CS

池田保育園で保育参加をしたあと、「地域と園がかかわることで、子どものどのような育ちが期待できるか」、「そのためにできそうなこと」のアイデアを出し合いました。また、給食の試食を通して保育園での生活について理解を深めました。



コミュニケーション力があり、園児から声を掛けてくれました。



人と楽しく遊ぶ力が育ってほしいです。



地域の魅力を知り、地域を愛する心を育ててほしいです。



(できそうなこと)ピアノ伴奏、伝承遊び、季節の行事参加、畑づくり、絵本の読み聞かせ



高瀬中学校CS

学校職員とCSの委員との懇談の時間を初めて設け、学校の良さや課題について語り合いました。

委員からは、学校や生徒の様子について「基本的な生活習慣がきちんと確立され、話を聞いてくれる生徒が多いと感じる。」など、生徒と先生の強い信頼関係が伝わってくる意見が出されました。また、授業参観の様子から「社会科の調べ学習など正解のない問いに対しても、小学校から使っているタブレットを使って上手にまとめている。」と、生徒たちのICTスキルや授業内容についても称賛する声が上がりました。



会染園小CS

学校職員とCSの委員が、「地域の皆さんに協力してほしいこと」や「授業で困っていること」のテーマをもとに意見交換をしました。

事前に先生方にアンケートをとり水泳指導や安全見守りなど具体的な要望が示されたことで、「自分ならどんなお手伝いができるだろう」と主体的に考えるきっかけとなりました。「歴史のことなら、地域のあのの人に相談したらいいかも。」といった話題も飛び交い地域と学校をつなぐ一歩となりました。応援隊の募集も随時しており、赤羽会長自ら、水泳指導もしてくださいました。

池田町では、地域の皆さんが、それぞれの経験や技術を生かしながら学校に関わってくださっています。一緒に活動したり、学校生活を支えたり、地域の行事で交流したり…その関わり方は様々です。

勢いよく放水！プール清掃



6月10日(水)、池田小学校のプール清掃が行われ、保護者で組織される「池小サポーターサークルズ(ISC)」の皆さんが参加しました。当日は、地元の消防団に所属するISCの皆さんも、消火栓に直結した消火用のホースを使って放水しながら、プールの汚れを落としてくださいました。子どもたちは迫力ある放水に驚きながら、ISCの指導で放水の体験もしました。

この活動には、地域コーディネーターの丸山さんも参加しました。児童・教職員・保護者・地域が力を合わせる良い機会となりました。ISC代表の市川さんは、「今後はコミュニティ・スクールとも上手く協力しながら活動をしていきたい。」と話していました。



てるてる坊主童謡まつり



6月27日(土)池田町交流センター「かえで」で開催された「てるてる坊主童謡まつり」に、小学校の合唱団や中学校の吹奏楽部が日頃の練習の成果を地域の皆さんの前で披露しました。また、会場の皆さんと一緒に歌う曲もあり、子どもから大人まで、世代を越えて音楽を楽しみました。会場を訪れた方から「小学生の歌声が心にひびき、とてもうれしく聞かせていただきました。」と温かい感想が寄せられました。

地域の技で、学校包丁を研いでいただく



地域のイベントで包丁研ぎの活動を行っている大北建設労働組合池田支部の皆さんが、高瀬中学校で使用する包丁34丁を研いでくださいました。職人の手によって一本一本丁寧に研がれた包丁が学校へ届けられ、校長先生へ手渡されました。学校と地域の仲介役を担っている地域コーディネーターの宮本さんのおかげで、今年もスムーズに活動が行われました。研がれた包丁は、今後、家庭科や総合的な学習の時間などで使用されます。組合の方は、「こうした活動を通じて、建設の仕事を少しでも身近に感じてもらえたら嬉しいです。」と、笑顔で話してくださいました。



地域の皆さんの声をお聞かせください！

かわら版の内容についてのご感想やご意見、ご要望がございましたら、QRコードからフォームにアクセスしてご記入いただくか、教育委員会までお気軽にお寄せください。

